

企業訪問 循環型最前線レポート

特別寄稿 (株)リバイブ 代表取締役 平沼辰雄

希望の光のバトンリレー

「あたらしいみらいへ」

中小企業家同友会

釜石小学校へ風力発電機を寄贈

当協会の副会長で(株)リバイブ 平沼辰雄社長は、中小企業家同友会地球環境委員会委員長として、9月9日の釜石市との風力発電機の贈呈式に出席するため釜石市を訪れ、釜石小学校の生徒との交流を図りました。

この風力発電機は2010年同友エコ受賞企業への副賞として、受賞企業全ての名前が記された名盤プレートとともに贈られたもので、今回東日本大震災の被害を受けた釜石小学校へ復興へのシンボルとして風力発電機が寄贈されました。

釜石小学校は、海に面した国道や商店街から高台に上がった場所にあり、幸い今回の津波でも被害はありませんでした。しかし現在も商店にはがれきが残り、復旧の目処も立たない店舗がほとんどです。その街を見下ろす釜石小学校の桜並木の一角に、希



贈呈式の後、釜石小学校の生徒と写真におさまる平沼氏

望の灯りとしての、風力発電機が取り付けられることになりました。

全国の中小企業の経営者の皆さんの気持ち が震災地に希望の灯りを

贈呈式には野田武則釜石市長、釜石市教育委員会、釜石小学校副校長、そして6年生の生徒さん26名が。同友会からは、平沼辰雄地球環境委員長と同友エコ受賞企業の中から(株)未来工業熊本工場 菅原時男工場長、そして8月まで中同協事務局に勤められていた小川 緑さん、宮城同友会 古積事務局員が。地元岩手同友会からは相談役理事の水戸谷完爾氏(東日本機電開発(株)会長)に参加いただき、校庭に横に寝かされた発電機の脇で、式典を行いました。

始めに挨拶に立った平沼辰雄委員長からは、「今日は皆さんにどうしても希望の光をお届けしたくて、釜石に来ました。このプレートを見てください。『あたらしいみらいへ』という文字が見えますか。これは全国の方々から、未来ある皆さんへのメッセージです。」

多忙な中駆けつけてくださった釜石市長からは、

「この震災では、私たちの生活の中で灯りがいかに大事なものかを実感しました。この度釜石市にも、中小企業家同友会のご厚意で、ここに立派な風力発電機が立ちます。皆さんも電気の有り難さを実感したこの半年だったと思います。今日をきっかけに、より良く安心して暮らすことが出来る街になることを願いたいと思います」との挨拶をいただきました。

そして平沼委員長から釜石市長に名盤プレートの贈呈を行った後、釜石小学校児童会長から御礼の言葉をいただきました。

「午前中に大きなトラックや重機が校庭に入ってきて、どのような施設が設置されるか、わくわくしながら眺めていました。この施設は全国の中小企業の経営者の方々の援助でつくられていると聞きました。僕たちの街は震災で以前よりも灯りが少なくなっていました、でもこの風力と太陽光を使った電灯で、学校の周辺が少しでも明るくなることを、嬉しく思います。クリーンエネルギーだということも、とても魅力的だと思います。この電灯に照らされながら、僕たちも毎日の生活をしっかり頑張っていきたいと思います。本当に有難うございました。」と、読み上げられました。

そして最後に岩手同友会 相談役理事 水戸谷完爾さんからは、「皆さんは、お爺ちゃんお婆ちゃん、お父さんお母さん、そして私たち全員にとって、希望の光なんです。ぜひ皆さんが、少しでも明るく希望を持てるような環境をつくって、皆さんで力を合わせて釜石の街を元気にしてください。電気の明かり、そしてそれ以上に皆さんの元気な灯りをこの地域に灯すことを願いたいと思います。また今日は皆さんのために、釜石市長さんもおいでいただきました。そして全国の沢山の方々から、この半年間、

支援物資、義援金をはじめ、沢山のご支援をいただきました。皆様に心から御礼申し上げたいと思います。」と話し、贈呈式を閉会しました。

私たちができることは、どんな時も子どもたちが見上げることができる、希望の光を掲げ続けることです。

水戸谷さんが小学6年生、12歳に話した「あなた達が、この街を、岩手を、再興していく。私たちも、一緒になって、力を合わせて行く。あなたたちが、私たちにとって、希望の光なんだよ」あと何十年もかかる復興への道…。私たちが自分たちで自ら切り拓いていく道…。

贈呈式が終わってから、釜石市への贈呈ではなく、子どもたちへのバトンリレー式だったことに皆が気づきます。「あたらしいみらい」へ。この風力発電機を見る度に、震災から半年、9月11日の今日の日を思い出すでしょう。

10年後、2021年。22歳の彼らが働く場所、そして彼らが残りたくなる街をつくることでしか、地域再興の実現はありません。本当に問われるのは、これからです。



釜石小学校校庭で贈呈式が行われました。